

すぎしポ

Vol.
1号



杉並区議会議員 増田 裕一

改選後、初めての定例会ー

区長所信表明に対し、代表質問を行う (以下概略)

- Q. 国民年金保険料の納付記録に関して、現在、どのように把握しているのか。
- A. 区が平成13年度まで徴収していた収納等のデータは、全て社会保険庁に報告している。区の窓口では、現在、社会保険庁から定期的に提供されるデータにより情報を更新し、相談に対応している。
- Q. 定率減税の廃止により、納税者の税に対する負担感は増している。区としてどのように受け止めているか。
- A. 税の負担感というのは、税の使われ方等にも影響されるものであり、行政改革の推進、区民サービスの拡充を図り、信頼される区政の実現に努める。
- Q. 行政サービス民間事業化提案制度に関して、モデル事業を実施する段階で明らかになった問題点と、区民にとっての利点は何か。
- A. 行政と事業者で事業内容に関する見解の相違があったり、事業者からの資料要求に迅速に対応できなかった等の課題があったが、区民サービスの質の向上に資するものに調整されつつある。
- Q. 都は平成19年度から、町会、自治会等地域団体への事業助成を実施している。区として同様の取り組みは可能か。
- A. 都の施策を参考にしながら、町会・自治会活動への効果的な支援策を検討する。
- Q. 災害弱者の実情に応じた個別避難支援プランに関して、現在、どのようなものを想定しているのか。
- A. 個別避難支援プランは、希望者を対象として、民生児童委員が中心となり、対象者の家庭を訪問して作成する。氏名・年齢等の基本情報のほか、最寄りの救護所、緊急連絡先、本人の状態に応じた情報伝達や移動の方法、避難に際して配慮すべき事項、支援者の氏名等を記入する。
- Q. 学校の統廃合には、卒業生や学校関係者等に配慮した十分な検討が必要と考えるがいかがか。
- A. 今後とも、さまざまな意見を受け止めながら、新しい学校づくり、地域づくりの機会と捉え、学校関係者や地域の方々の理解と協力を得ながら進める。

質問者：幹事長 小川 宗次郎



裏面に続く



区政に関するご意見・ご相談をお寄せ下さい

増田裕一 (30歳) 民主党 杉並区議団 所属

杉並区成田東2-14-6-107

TEL/FAX: 3318-4270

mail: info@masuda-yuichi.com

http://www.masuda-yuichi.com

